

令和元年度 男女共同参画に関する市民意識調査 調査項目(案)

調査項目			質問文	備考
1 基本属性				
	(1)	回答者の性別	あなたの性別をお答えください。自認する性でもけっこうです。 1.男性 2.女性 3.その他	従来の1.男性 2.女性に加え、3.その他の選択肢を設ける。
	(2)	回答者の年齢	あなたの年齢をお答えください。 1.10歳代 2.20歳代 3.30歳代 4.40歳代 5.50歳代 6.60歳代 7.70歳以上	前回調査は20歳以上が対象だったが、今回から18歳以上を対象とし、10歳代の選択肢を設ける。
	(3)	回答者の職業	あなたの主なお仕事をお答えください。 1.正社員 2.派遣・契約社員 3.パート・アルバイト 4.自営業・自由業 5.在宅勤務 6.専業主婦・主夫 7.学生 8.無職(6,7を除く) 9.その他()	H21調査と同じ
	(4)	回答者の婚姻の状況	あなたは結婚されていますか。(内縁関係など事実婚を含む) 1.既婚(配偶者・パートナーあり) 2.既婚(離別、死別) 3.未婚	「配偶者」 ⇒「配偶者・パートナー」
	(4) ①	配偶者・パートナーの仕事	(4)で「1.既婚(配偶者・パートナーあり)」を選ばれた方におたずねします。あなたの配偶者・パートナーの主な仕事をお答えください。(○は1つ) 1.正社員 2.派遣・契約社員 3.パート・アルバイト 4.自営業・自由業 5.在宅勤務 6.専業主婦・主夫 7.学生 8.無職(6,7を除く) 9.その他()	〃
	(5)	回答者の家族構成	あなたの世帯状況をお答えください。 1.単身世帯(ひとり暮らし) 2.一世代世帯(夫婦のみ) 3.二世帯世帯(親・子) 4.三世帯世帯(親・子・孫) 5.その他()	表現を変更
	(6)	子どもの有無	あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。 1.いる 2.いない	H21調査と同じ
	(6) ①	一番下の子どもの年代	(6)で「1.いる」を選ばれた方におたずねします。あなたの一番下のお子さんは次のいずれにあたりますか。(○は1つ) 1.乳幼児(3歳未満) 2.幼児(3歳以上の未就学児) 3.小学生 4.中学生 5.高校生以上の生徒・学生 6.社会人	H21調査と同じ

2 男女の平等感などについて			
(7)	用語の認知度	次のア～シの言葉を知っていますか。それぞれあてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。 【項目】 ア.男女共同参画社会 イ.女子差別撤廃条約 ウ.男女雇用機会均等法 エ.DV防止法(配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律) オ.女性活躍推進法(女性の職業生活における活躍の推進に関する法律) カ.政治分野における男女共同参画の推進に関する法律 キ.セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ) ク.職場における妊娠、出産、育児休業、介護休業等に関するハラスメント ケ.ジェンダー(社会的・文化的につくられた性別) コ.セクシュアル・マイノリティ(性的少数者) サ.ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和) シ.ポジティブ・アクション(積極的改善措置) 【回答】 1:知っている 2:聞いたことがある 3:知らない	オ、カ、ク、コを追加
(8)	男女の地位の平等感	次のような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。次のア～クの項目について、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。 【項目】 ア.家庭生活で イ.学校教育で ウ.職場で エ.地域活動で オ.法律や制度で カ.慣習・しきたりで キ.政治・政策決定で ク.社会全体で 【回答】 1:男性が優遇 2:やや男性が優遇 3:平等 4:やや女性が優遇 5:女性が優遇 6:わからない	H21、H26調査と同じ
(9)	性別による役割分担意識等	あなたは、次のア～キのような考え方に対してどのようにお考えですか。 あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。 【項目】 ア.夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである イ.男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい ウ.家族を養うのは男の役割だと思う エ.男性と女性で昇進や賃金に差があるのは仕方がないと思う オ.子どもが3歳くらいまでは母親の手で育てる方がよい カ.家族の介護・看護は、男性より女性がする方がよい キ.育児休業・介護休業は、男性より女性が取得する方がよい 【回答】 1:賛成 2:どちらかといえば賛成 3:どちらかといえば反対 4:反対 5:わからない	H21、H26調査と同じ 項目ウ.「妻子」⇒「家族」

	(10)	男性ゆえの大変さ	男性の方におたずねします。あなたは、男性であるがゆえに大変だなと感じたことがありますか。 あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。 1.よくある 2.時々ある 3.あまりない 4.まったくない	H21、H26調査と同じ
	(10) ①	大変さを感じる理由	(10)で「1.よくある」または「2.時々ある」を選ばれた方におたずねします。そう感じた理由は何ですか。 あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。 1.経済力が求められるから 2.仕事を優先しないといけなから 3.子育てや子どもに関わる時間がつくれなから 4.自分の時間がもてないから 5.地域とのつながりがもちにくいから 6.積極性やリーダーシップが求められるから 7.その他()	H21、H26調査と同じ
3 ドメスティック・バイオレンス(DV)について				
	(11)	DVかどうかの意識、被害の状況	配偶者や恋人などパートナーからの暴力(ドメスティック・バイオレンス＝DV)が社会問題になっています。 そこで(A)と(B)2つの質問にお答えください。 (A)あなたは、ア～コのような行為がドメスティック・バイオレンス(DV)にあたると思いますか。 1,2のいずれかに○をつけてください。【回答】1:DVだと思う 2:DVだと思わない (B)あなたは配偶者や恋人などから、ア～コのような行為を受けたことがありますか。1～3のいずれかに○をつけてください。【回答】1:何度もあった 2:1～2度あった 3:まったくない 【項目】 ア.命の危険を感じるくらいの暴行を受けた イ.医師の治療が必要となる程度の暴行を受けた(実際に治療を受けていない場合も含む) ウ.医師の治療が必要とならない程度の暴行を受けた エ.いやがっているのに性的な行為を強要された オ.見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せられた カ.何を言っても長期間無視され続けた キ.交友関係や電話・メールを細かく監視された ク.「だれのおかげで生活できるんだ」と言われた ケ.生活費を渡してくれなかった コ.大声でどなられた	H21、H26調査と同じ
	(12)	回答者自身が被害を受けたときの相談の状況	ドメスティック・バイオレンス(DV)の被害にあった方におたずねします。 ドメスティック・バイオレンス(DV)の被害にあったとき、だれ(どこ)かに相談しましたか。 あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください 1.相談した 2.相談したかったが、だれ(どこ)に相談してよいかわからなかった 3.相談しなかったが、相手からの仕返しが怖くてできなかった 4.相談しようとは思わなかった	回答対象者を DV被害にあった人に限定 セクハラは職場における ものについて(21)へ
	(12) ①	相談先	(12)で「1.相談した」を選ばれた方におたずねします。だれ(どこ)に相談しましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。 1.家族 2.友人 3.職場や学校 4.市・県の相談窓口 5.民間(NPO法人等)の相談窓口 6.警察 7.その他()	

4 家庭生活について			
(13)	夫婦の役割分担	あなたのご家庭では、夫婦の役割分担はどのようになっていますか。単身者の方は一般にどのように役割分担するのがよいと思われますか。次のア～カの項目についてそれぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。 【項目】 ア.食事の支度 イ.掃除・洗濯 ウ.日々の家計管理 エ.子育て オ.高齢者や病身者の介護 カ.地域行事への参加 【回答】 1:妻がする 2:妻が主で夫が協力 3:妻と夫と同程度 4:夫が主で妻が協力 5:夫がする 6:その他	H26調査とほぼ同じ 項目エ 表現の変更 「育児」⇒「子育て」 回答3 表現の変更 「同じ位」⇒「同程度」
(14)	地域活動への参加状況	あなたは、この1年間に何か地域活動に参加したことがありますか。また、今後参加したい活動はありますか。次のア～カの項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。 【項目】 ア.自治会・町内会等の活動 イ.少年団(こども会)活動・PTA活動、老人会活動、婦人会活動 ウ.仲間・友人と行なうサークル活動 エ.イベントなどのボランティア活動 オ.NPOや市民団体の活動 カ.その他() 【回答】 1:この1年間に参加した 2:現在参加していないが、今後参加したい 3:参加したくない 4:わからない	H21、H26調査と同じ
(15)	男性の家庭への参加に必要なこと	男性の家事、子育て、介護、地域活動への参加を進めるにあたって、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。 1.男性が家事などを行うことに対する男性自身の抵抗感をなくすこと 2.男性が家事などを行うことに対する女性の抵抗感をなくすこと 3.夫婦や家族間でのコミュニケーションをよく図ること 4.当事者(夫婦間)の考え方を尊重し、まわりの人が固定的な観念等を押しつけないこと 5.社会の中で、男性が家事などを行うことに対する評価を高めること 6.労働時間短縮や休暇制度を普及し、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること 7.男性が子育てや介護、地域活動を行うための仲間(ネットワーク)づくりをすすめること 8.市が、男性の家事、子育て、介護、地域活動に関心を高めるよう啓発や情報提供を行うこと 9.市が、男性の家事や子育て介護などの技能を高めるための講習会を行うこと 10.家庭や地域活動と仕事の両立などの問題について、男性が相談しやすい窓口を設けること 11.特に必要なことはない 12.その他()	H21はなし。 H26調査とほぼ同じ 一部表記修正

	(16)	生活の中での優先度に関する「希望」と「現実」	生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度についてお伺いします。 あなたの「希望」に最も近いものと、「現実」に最も近いものを、それぞれ1つ答えてください。 【希望】 1.「仕事」を優先したい 2.「家庭生活」を優先したい 3.「地域・個人の生活」を優先したい 4.「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい 5.「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい 6.「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい 7.「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい 8.わからない 【現実】 1.「仕事」を優先している 2.「家庭生活」を優先している 3.「地域・個人の生活」を優先している 4.「仕事」と「家庭生活」をともに優先している 5.「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している 6.「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している 7.「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している 8.わからない	H21、H26調査と同じ
5	就労について			
	(17)	女性が仕事を持つことについての考えと現状	一般的に、女性が仕事をもつことについて、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。 また、あなたの家庭において現状にあてはまるものを、それぞれ1つ答えてください。 【あなたの考え】 1.結婚や出産の後も仕事を続ける方がよい 2.結婚や出産などで一時家庭に入り、子育てが終わると再び仕事をもつ方がよい 3.結婚をきっかけとして、家庭に入る方がよい 4.出産をきっかけとして、家庭に入る方がよい 5.仕事をもたない方がよい 6.わからない 【家庭の現状(あなたもしくは妻は)】 1.結婚や出産の後も仕事を続けている 2.結婚や出産などで一時退職したが、再び働いている 3.結婚をきっかけとして、家庭に入った 4.出産をきっかけとして、家庭に入った 5.働いていない 6.配偶者・パートナーはいない	H21は「あなたの考え」のみ H26に「家庭の現状」を追加 H26調査とほぼ同じ 項目2 表現の変更 「育児」⇒「子育て」

	(18)	女性の就労状況	女性の方におたずねします。あなたは現在、仕事をしていますか。 あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。 1.していない 2.している	H21、H26調査と同じ
	(19) ①	就労していない女性の就労希望	(19)で「1.していない」を選ばれた方におたずねします。今後、適当な仕事があれば働きたいと 思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。 1.すぐに働きたい 2.将来は働きたい 3.働きたくない 4.その他()	H21、H26調査と同じ
	(19) ②	就労希望者の気がかり	(19)-①で「1.すぐに働きたい」または「2.将来は働きたい」を選ばれた方におたずねします。 働く場合、気がかりなことは何ですか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。 1.年齢制限を受けないか 2.自分に向いた仕事につけるか 3.求人の情報をどのようにして見つけるか 4.自分の資格や能力が通用するか 5.職場の人間関係がうまくいくか 6.賃金等、望む労働条件が得られるか 7.家庭との両立ができるか 8.自分の健康状態や体力 9.家族の理解が得られるか 10.子どもが保育所等の施設に入所できるか 11.早朝・夜間・休日や病気の時の保育をどうするか 12.放課後の保育をどうするか 13.家族の介護 14.その他() 15.特にない	H21、H26調査とほぼ同じ 「13.家族の介護」を追加

6 女性が活躍できる環境について			
(20)	女性が活躍できる仕事・職場環境に必要なこと	女性が活躍できる仕事・職場環境にするために、どのようなことが必要だと思いますか。 あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。 1.職場のトップが女性の活躍の促進に積極的であること 2.上司・同僚が、女性が働くことに理解があること 3.育児・介護との両立のための職場の支援制度が整っていること 4.長時間労働の必要がないことや、勤務時間が柔軟であること 5.女性の管理職への登用が進むこと 6.身近に活躍している女性(ロールモデル)がいること 7.女性のスキルアップのための研修等の機会が提供されること 8.仕事が適正に評価されること 9.仕事の内容にやりがいがあること 10.職場の施設・設備面で女性が働きやすい環境が整備されていること 11.その他() 12.特にない	前回の質問項目(問14)を2つに分け、対象を職場に限定
(21)	回答者自身や周りのセクハラ被害の状況	あなた自身や周りの方が、職場で、何らかのハラスメント(嫌がらせ)を受けたことがありますか。 あてはまるものを選んで番号に○をつけてください。 1.自分自身が被害にあったことがある 2.知人や職場の仲間などに被害にあった人がいる 3.自分や自分の周りに被害にあった人はいない	DV被害と分離。 職場のハラスメントに特化
(21) ①	受けたハラスメントの種類	(21)で「1.自分自身が被害にあったことがある」、「2.知人や職場の仲間などに被害にあった人がいる」を選ばれた方におたずねします。 それは、次のうちいずれにあたりますか。あてはまるものを選んで番号に○をつけてください。 1.セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ) 2.妊娠、出産、育児休業、介護休業等に関するハラスメント (解雇その他不利益な取り扱いの示唆、制度の利用の阻害、妊娠等したことによる嫌がらせ) 3.パワー・ハラスメント(地位や人間関係など職場内での優位性を背景にした嫌がらせ) 4.その他()	【新設】
(22)	女性のリーダーを増やすために必要なこと	あなたは、政治・経済・地域などの各分野で女性のリーダーを増やすために必要なことは何だと思いますか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。 1.男女の固定的な役割分担意識(「男は仕事、女は家庭」など)をなくすこと 2.各分野で必要な知識や経験を持つ女性を増やすこと 3.女性がリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくすこと 4.女性がリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくすこと 5.社会の中で、女性がリーダーになることについての評価を高めること 6.長時間労働の改善など、働き方の見直しを進めること 7.家事・子育て・介護などにおける夫など家族の支援 8.保育・介護などの支援に関する公的サービスの充実 9.その他() 10.特にない	前回の質問項目(問14)を2つに分け、女性リーダーを増やすために必要だと思うことを項目とする

7		市の男女共同参画推進に関する施策について		
	(23)	男女共同参画センターの認知度	あなたは、加古川市男女共同参画センターをご存知ですか。また利用したことがありますか。 次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。 1.利用したことがある 2.知っているが、利用したことはない 3.知らない	
	(24)	男女共同参画社会の実現のために市に望むこと	男女共同参画社会を実現していくために、あなたは加古川市に対してどのようなことを望みますか。 次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。 1.男女の平等と相互の理解や協力について広報紙等でPRする 2.審議会委員など意思決定の場へ女性の登用を促進する 3.学校で平等意識を育てる教育を充実する 4.あらゆる分野へ女性が参画できるよう、女性の人材育成を支援する 5.保育や介護に関するサービスを充実する 6.女性の就労支援や交流・情報提供を充実する 7.女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供する 8.男女がともに参画できる地域社会づくりを推進する 9.男女共同参画に関する学習機会(啓発セミナーや講演会)を充実する 10.就労条件の改善や、男女の平等な扱い、働き方の見直しなどについて、企業等へ啓発する 11.その他() 12.特にない	
	(25)	自由記述		